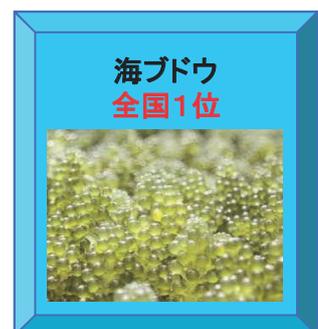
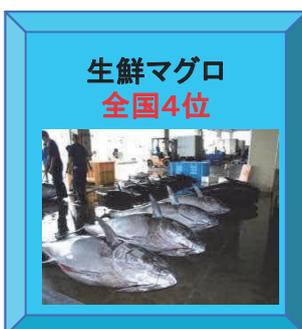


II 沖縄21世紀農林水産業振興計画

おきなわブランド



資料：農林水産省「地域特産野菜生産状況」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、
「漁業・養殖業生産統計年報」、農畜産業振興機構資料

I 沖縄県の概要

II 沖縄21世紀農林
水産業振興計画

III 沖縄県の農業

IV 沖縄県の森林・林業

V 沖縄県の水産業

VI 沖縄農林水産部予算の
概要(当初予算)

VII 沖縄農林水産部
関係団体名

沖縄21世紀農林水産業振興計画の体系表

目 標 持続的農林水産業の振興とフロンティア型農林水産業の振興

基本方向 7つの柱を基本に食料の安定供給、産業振興、多面的機能の発揮に向けた施策・事業を推進

1 おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化

	R2	R3
拠点産地数	123 → 150地区	
さとうきびの生産量	813,853 → 851,000トン	
家畜頭数	140,506 → 155,885頭	
特用林産物生産量(きのこ類)	1,388 → 1,770トン	
海面養殖業生産量	25,552 → 33,938トン	

戦略品目の生産拡大によるおきなわブランドの確立

安定品目の生産供給体制の強化

戦略品目

市場競争力の強化による生産拡大及び付加価値を高めることが期待される品目

野菜： さやいんげん、ゴーヤー等
花き： 輪ぎく、小ぎく、洋ラン等
果樹： マンゴー、タンカン等
かんしょ
薬用作物（ウコン等）
肉用牛、養豚
木材、きのこ類
水産物： マグロ類、モズク、クルマエビ、ソデイカ等

安定品目

社会経済施策等の観点から現制度を維持しつつ生産確保を図るべき品目

さとうきび
バインアップル
水稲、葉たばこ、茶
酪農、養鶏
特用林産物（木炭等）
魚介藻類（マグロ、ソデイカ、モズク等）

2 流通・販売・加工対策の強化

	R2	R3
県中央卸売市場の青果物取扱量	47,442 → 66,683トン	
県中央卸売市場の花き取扱量	33,682 → 59,680千本	
全国シェアが上位3位以内の品目数	19 → 20品目	
食肉加工施設における処理頭数	1,336 → 1,912頭/日	
甘しや糖の産糖量	95,928 → 104,450トン	
おきなわ食材の店登録数	327(R3) → 340店	

○物流体制の整備及び輸送コストの低減対策の推進

- ・物流体制の整備
- ・輸送コストの低減対策

○農林水産物の戦略的な販路拡大

- ・県内外市場への販路拡大
- ・国外への販売促進
- ・地産地消・食育の推進

○農林水産物の高付加価値化対策

- ・農水産加工の推進
- ・地域食材の活用促進

○製糖企業の高度化促進

- ・経営の体質強化・安定化
- ・含蜜糖の販売促進等

3 農林水産物の安全・安心の確立

	R2	R3
環境保全型農業に取り組む農家数(累計)	1,090 → 1,300件	
GAP導入産地数(累計)	54 → 54産地	
生鮮食品未表示店舗の割合	0.0% → 5%以下	
農業環境コーディネート組織数	10 → 10組織	
水質保全対策整備率	36.9 → 50.0%	

○食品の安全及び消費者の信頼確保

- ・農林水産物の安全性の確保
- ・農薬販売・使用の適正化の推進
- ・農業生産工程管理(GAP)手法の推進

○病害虫対策と防疫体制の構築

- ・特殊病害虫等の根絶と侵入防止
- ・鳥獣害対策の推進
- ・特定家畜伝染病危機管理体制等の強化

○環境保全型農業の推進

- ・環境に配慮した病害虫防除対策の推進
- ・資源循環型農業の推進
- ・家畜排せつ物等リサイクルシステムの推進
- ・赤土等流出防止対策の推進

注1：R2は実績値、(但し、海面養殖業生産量・水質保全対策整備率・農業用水源整備面積率・かんがい施設整備率・ほ場整備率は速報値)
R3は目標値

主要な指標の見通し

農林漁業就業者

	H27 (推計値)	R3
農業就業者数	19.9 → 20.3千人	
林業就業者数	5.1(R2) → 4.3百人	
漁業就業者数	3.7(H30) → 3.8千人	

農林業産出額・漁業生産額

	R2	R3
農業産出額	910 → 1,220億円	
林業産出額	15 → 20億円	
漁業産出額	210(R1) → 300億円	

耕地面積

	R2	R3
耕地面積	37,000 → 38,900ha	

4 農林水産業の担い手の育成・確保及び経営安定対策等の強化

	R2	R3
新規就農者数(累計)	2,834 → 3,000人	
認定農業者	4,197 → 3,850経営体	
耕作放棄地解消面積	352 → 700ha	
農業共済加入率(畑作物)	38.3 → 60%	
農業共済加入率(園芸施設)	20.1 → 60%	

- 担い手の育成・確保
 - ・新規就農・就業による担い手の育成・確保
 - ・多様な担い手の育成・確保
 - ・経営感覚に優れた担い手の育成
 - ・農山漁村女性の活動及び地域リーダーの育成・確保
- 農地の有効利用と優良農地の確保
 - ・農地の有効利用
 - ・優良農地の確保
- 農協、土地改良区、森林組合、漁協の機能強化
- 金融制度と共済制度、価格制度の充実

5 農林水産技術の開発・普及

	R2	R3
品種登録数(件)	42 → 41	
特許等出願件数(件)		
普及に移す技術(件)	31 → 35	
技術普及農場の設置数(件)	568 → 650	
	775 → 830	

- 新技術の開発と試験研究機関の整備
 - ・農林水産業の試験研究
 - ・熱帯・亜熱帯農林水産技術の国際交流の促進
 - ・知的財産の保護活用
- 農林水産業技術の普及と情報システムの整備・強化
 - ・農林水産技術の普及
 - ・システムの整備・強化

6 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備

	R2	R3
農業用水源整備整備率	62.6 → 69%	
かんがい施設整備率	50.4 → 56%	
ほ場整備率	63.8 → 66%	
漁港の陸揚岸壁耐震化率	82 → 85%	
保全対象松林における松くい虫被害量	147 → 1,053㎡	

- 沖縄の特性に応じた農業の基盤整備
 - ・農業の基盤整備
 - ・農地及び農業用施設の保全
 - ・海岸保全施設の管理・保全
- 自然環境に配慮した森林・林業の基盤整備
 - ・森林・林業の基盤整備
 - ・森林の保全
- 水産業の基盤整備と漁場環境の保全
 - ・水産業の基盤整備
 - ・漁場環境の保全
 - ・海岸施設の維持管理及び海岸環境の保全
- 離島における効果的かつ安定的な生産に向けた基盤整備

7 フロンティア型農林水産業の振興

	R2	R3
グリーン・ツーリズムの交流人口	0.8 → 13万人	
農林水産物・食品の輸出入額	3,212 → 2,636百万円	
県産畜産物の輸出入額	312 → 100トン	
植物工場の品目数	3 → 5品目	
6次産業化関連事業者の年間販売額	24,313(R1) → 24,800百万円	
従事者数	4,600(R1) → 5,400人	

- 農林水産業の6次産業化及び他産業との連携強化
 - ・農林水産業の6次産業化
 - ・観光業や食品加工業など他産業との連携強化
- 多面的機能を生かした農山漁村の活性化
 - ・農山漁村の地域社会の維持・向上
 - ・ツーリズム等の推進
 - ・亜熱帯性気候を生かした全島緑化の推進
- アジアなど海外への展開の推進
 - ・海外市場のニーズ把握
 - ・多様な販売ルートの開拓
 - ・国際的な産地形成に必要な技術等の調査・研究
- 特色ある離島力を生かした振興

農林水産戦略品目

戦略品目とは・・・農林水産物の市場競争力の強化により生産拡大及び付加価値を高めることが期待できる品目。

令和4年2月末現在

区分	認定数	品目名	区分	認定数	品目名	
野菜	16	さやいんげん	果樹	12	マンゴー	
		ゴーヤー			パパイヤ	
		レタス			中晩柑類(タンカン、天草、南香)	
		スイートコーン			パッションフルーツ	
		ばれいしょ			シークワサー	
		さといも			パインアップル(生食用)	
		オクラ			アセローラ	
		かぼちゃ			びわ	
		とうがん			アテモヤ	
		すいか			スターフルーツ	
		メロン			ドラゴンフルーツ	
		ニンジン			温州みかん	
		ピーマン			かんしょ	かんしょ
		島らっきょう			薬用作物	薬用作物類
トマト	肉用牛	肉用牛				
きゅうり	豚	豚				
花き	11	輪ぎく	木材	1	リュウキュウマツ等県産材	
		小ぎく	特用林産物	1	きのこ	
		スプレーギク	水産物	12	クルマエビ	
		洋ラン			モズク	
		トルコギキョウ			スギ	
		ストレリチア			ヤイトハタ	
		ヘリコニア			トコブシ	
		レッドジンジャー			ヒレジャコ	
		ソリダコ			シラヒゲウニ	
		切り葉			海ブドウ	
		観葉鉢物			アーサ(ヒトエグサ)	
	マグロ類					
	ソデイカ					
	カジキ類					
合計				57		

※平成29年3月にアレカヤシ、ドラセナ類、モンステラは切り葉へまとめた。

戦略品目拠点産地認定総括表

「拠点産地」とは…組織力を持ち、「定時・定量・定品質」の出荷原則に基づき一定量の生産物を安定的に生産出荷し、消費者や市場から信頼される産地。

令和4年3月

作物	戦略品目	産地認定数	認定市町村
野菜	さやいんげん	6	南城市(知念)
			南城市(大里)
			八重瀬町
			うるま市
			南城市
			宮古島市
	ゴーヤー	5	名護市
			糸満市
			南城市(知念)
			久米島町
	レタス	1	糸満市
	ぱれいしょ	1	宜野座村
	オクラ	5	うるま市
			石垣市
			南城市
			八重瀬町
	かぼちゃ	7	宮古島市
南風原町(津嘉山)			
南風原町			
宮古島市			
名護市			
竹富町			
北大東村			
とうがん	3	伊江村	
		宮古島市(下地)	
すいか	1	宮古島市	
		今帰仁村	
ニンジン	3	糸満市	
		うるま市	
ピーマン	1	読谷村	
島らっきょう	1	八重瀬町(具志頭)	
トマト	1	伊江村	
きゅうり	1	豊見城市	
花き	輪ぎく	4	糸満市
			伊江村
			今帰仁村
			本部町
	小ぎく	11	久米島町
			読谷村
			今帰仁村
			恩納村
			糸満市
			沖縄市
			うるま市
			八重瀬町
			名護市
			久米島町
			国頭村
	スプレーギク	1	伊江村
	洋ラン	1	うるま市
ストレリチア	1	南風原町	
ヘリコニア	1	石垣市	
ジンジャー	1	石垣市	
切り葉	ドラセナ類	2	恩納村
	アレカヤシ	1	名護市
	モンステラ	1	伊江村
観葉鉢物	1	恩納村	

作物	戦略品目	産地認定数	認定市町村	
果樹	マンゴー	10	豊見城市	
			沖縄市	
			宮古島市	
			国頭村	
			南城市	
			うるま市	
			今帰仁村	
			八重瀬町	
			宜野座村	
			糸満市	
	パパイヤ	1	豊見城市	
	中晩柑類	天草	1	うるま市
		タンカン	3	名護市
パッションフルーツ	2	国頭村		
		本部町		
シークワサー	3	糸満市		
		恩納村		
パイナップル(生食用)	3	大宜味村		
		名護市		
びわ	1	本部町		
		東村		
アセローラ	1	石垣市		
アテモヤ	1	竹富町		
スターフルーツ	1	沖繩市		
かんしょ	紅いも	7	南風原町	
			読谷村	
			今帰仁村	
			八重瀬町(具志頭)	
			うるま市	
薬用作物	ウコン、クミスクチン等	4	久米島町	
	ウコン		石垣市	
	グアバ		宮古島市	
	ポタンボウフウ		南城市(佐敷)	
肉用牛	肉用牛(子牛)	11	名護市	
			うるま市(具志川)	
			与那国町	
			石垣市	
			宮古島市	
			伊江村	
	肉用牛(肥育)		久米島町	
			今帰仁村	
			多良間村	
			糸満市	
			うるま市	
木 材	海ブドウ	1	竹富町	
			石垣市	
水産物	アーサ	2	宮古島市	
	モズク	3	国頭村	
			伊平屋村	
			恩納村	
	クルマエビ	1	伊是名村	
	ヤイトハタ	1	久米島町	
	ソデイカ	2	伊平屋村	
	マグロ類	2	糸満市	
与那原町・西原町				
合 計		123	那覇市	

資料: 沖縄県農林水産部資料
()は旧市町村

I 沖縄県の概要

II 沖縄21世紀農林水産業振興計画

III 沖縄県の農業

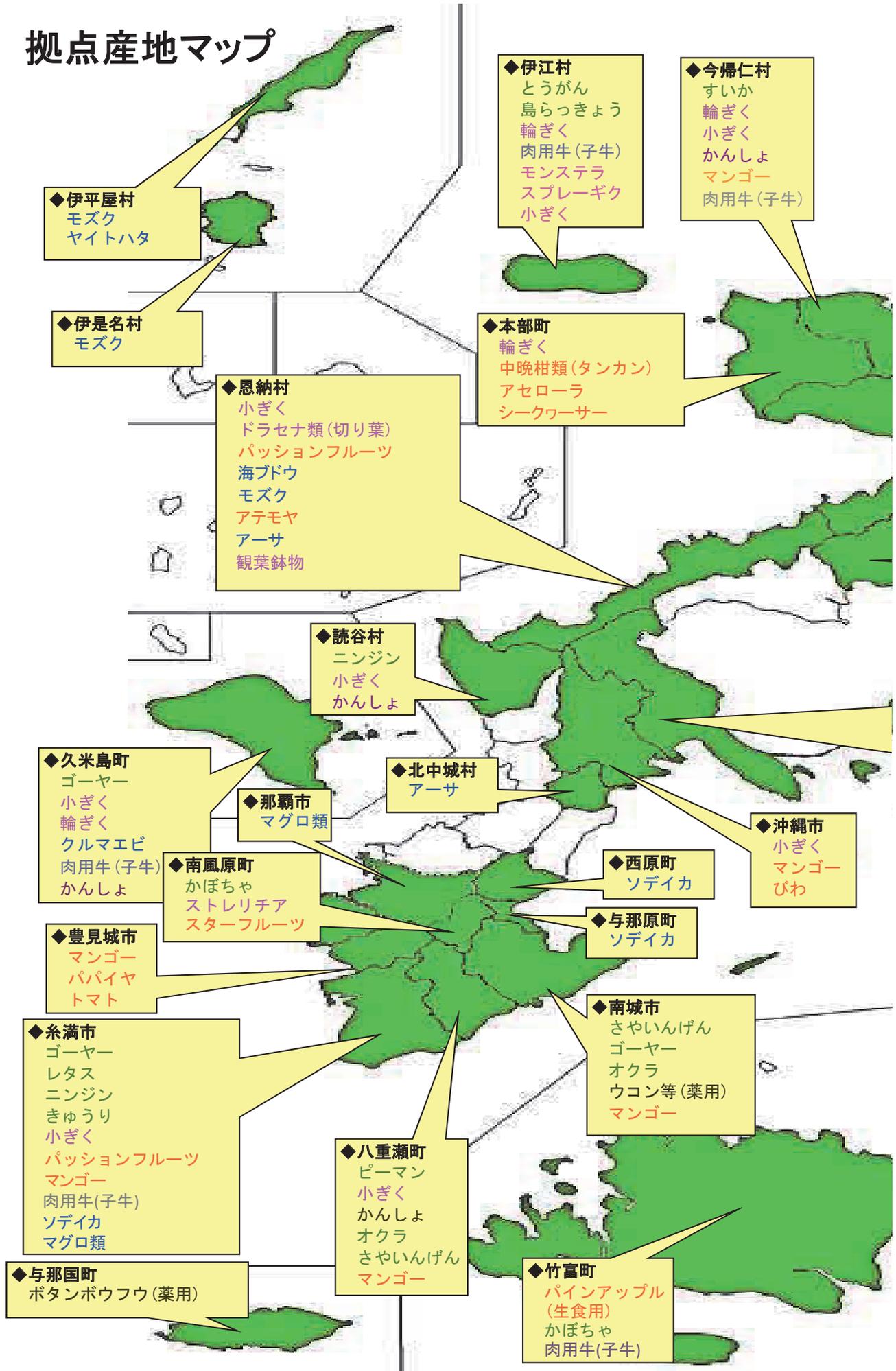
IV 沖縄県の森林・林業

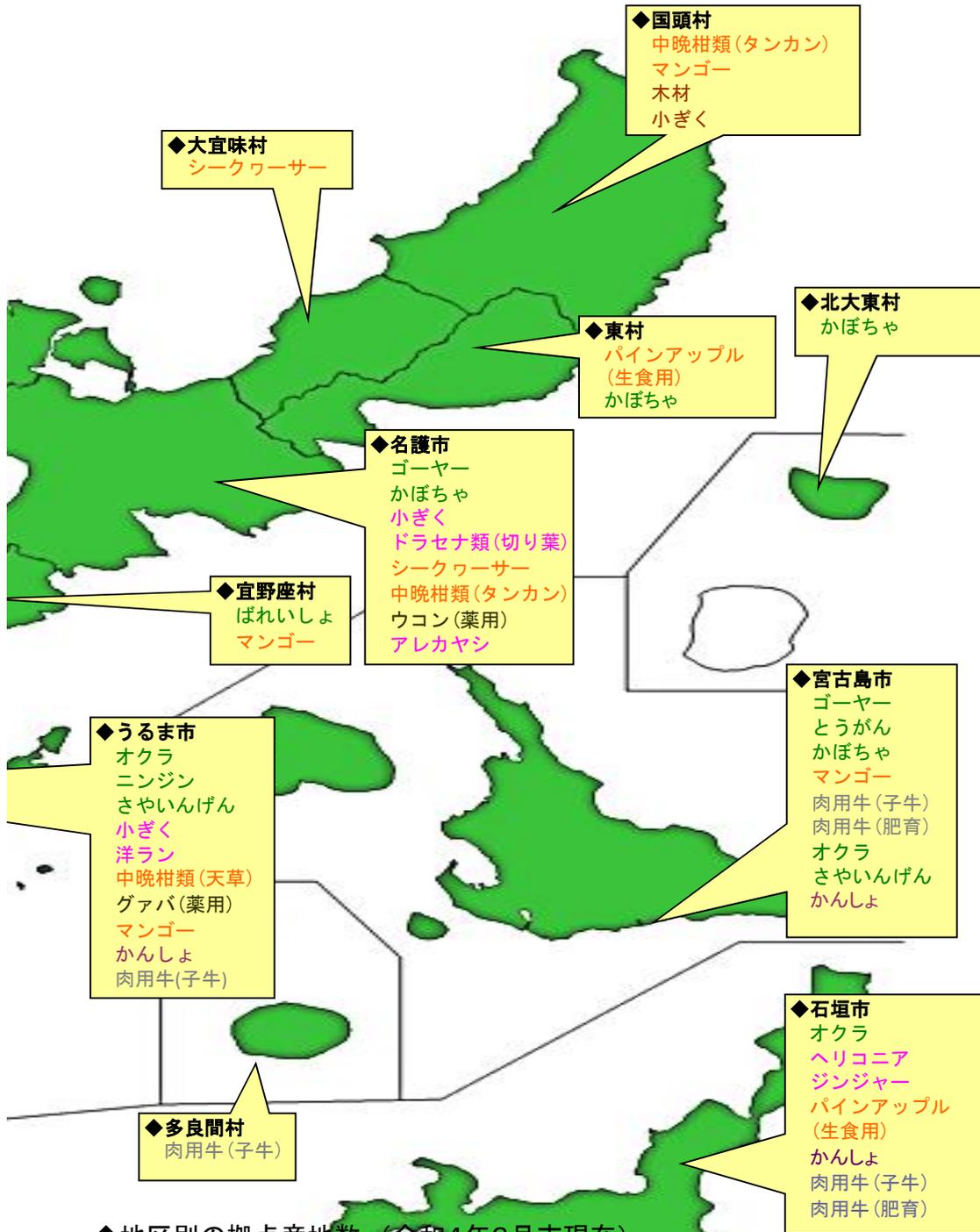
V 沖縄県の水産業

VI 沖縄農林水産部予算の概要(当初予算)

VII 沖縄農林水産部関係団体名

拠点産地マップ





◆地区別の拠点産地数 (令和4年3月末現在)

	北部	中部	南部	宮古	八重山	計
野菜	7	4	17	6	2	36
花き	14	4	5	0	2	25
果樹	13	4	7	1	2	27
かんしょ	1	2	2	1	1	7
薬用作物	1	1	1	0	1	4
肉用牛	2	1	2	3	3	11
木材	1	0	0	0	0	1
水産物	6	2	5	0	0	13
計	45	18	39	11	11	124

※与那原町と西原町のソデイカについて、連名の認定の為、認定数と地区数の合計は一致しない。